



おいしさのみなもと

**FEED ONE**

# 2024年3月期第1四半期 決算補足説明資料

2023年8月9日

フィード・ワン株式会社

東証プライム 証券コード:2060

## 1. 輸入原料の価格動向

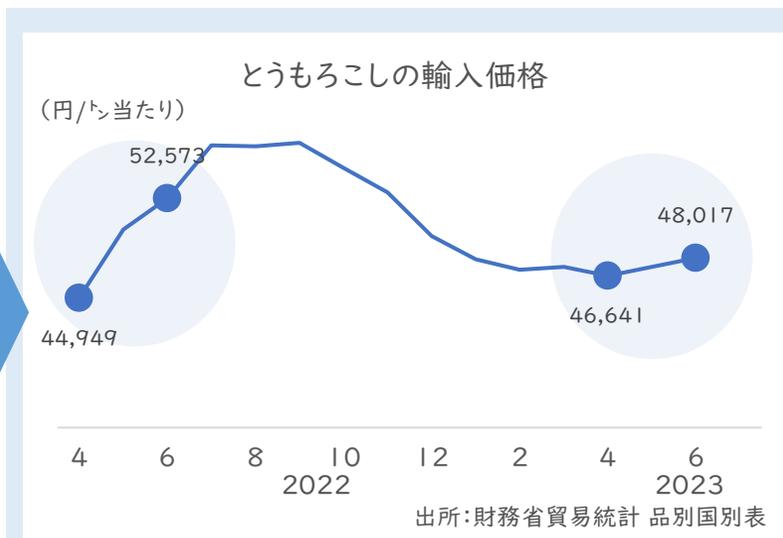
畜産飼料原料の約50%をとうもろこしが、水産飼料原料の約40%を魚粉が占める

- ・とうもろこし輸入価格は、為替レートは円安も、シカゴ相場が軟化し、前年同期を下回る
- ・魚粉輸入価格は、円安に加え、主産国ペルーでの漁獲枠削減と漁延期により前年同期を大きく上回る

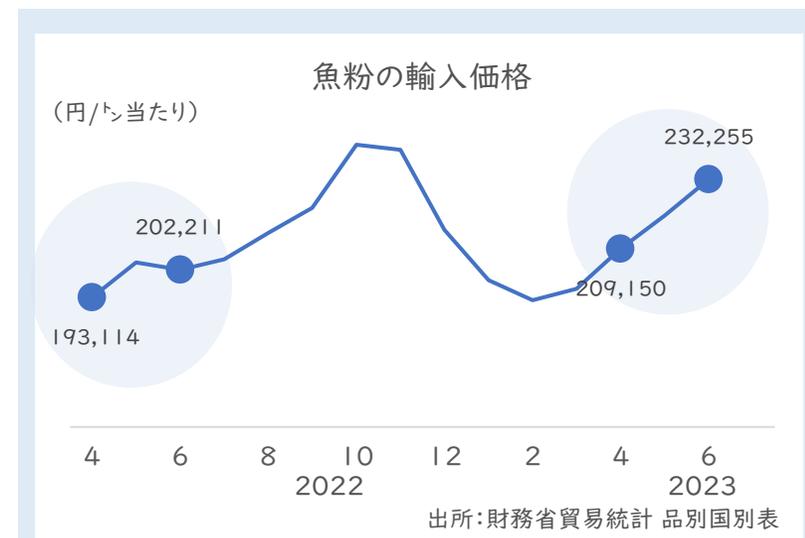


為替レート: **前年同期比 5.8%上昇**

とうもろこしシカゴ相場: **前年同期比 19.6%低下**



とうもろこし輸入価格: **前年同期比 3.8%低下**



魚粉輸入価格: **前年同期比 10.7%上昇**

## 2. エネルギーコストの動向

電気・ガスなどのエネルギー物価指数は価格激変緩和対策※1や原油価格低下により前年度末から下がりつつも、前年同期比では上昇

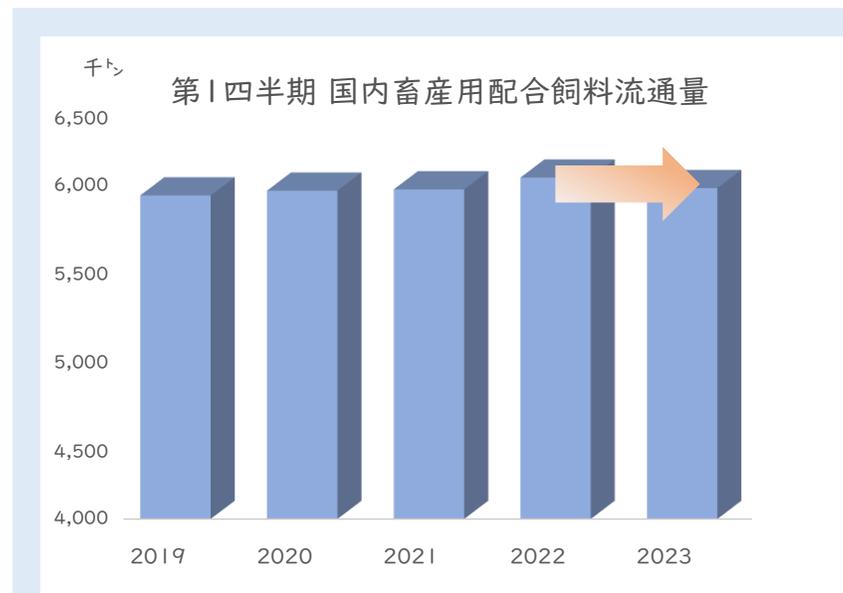
※1 価格激変緩和対策は2023年1月から9月使用分まで補助制度が適用



エネルギー指数: **前年同期比14.0%上昇**  
(電気・ガス・水道)

## 3. 畜産用配合飼料流通量の動向

前年に猛威を振るった鳥インフルエンザの影響はあるも、豚および肉用牛の飼養頭数増加により、全体では概ね横ばいで推移



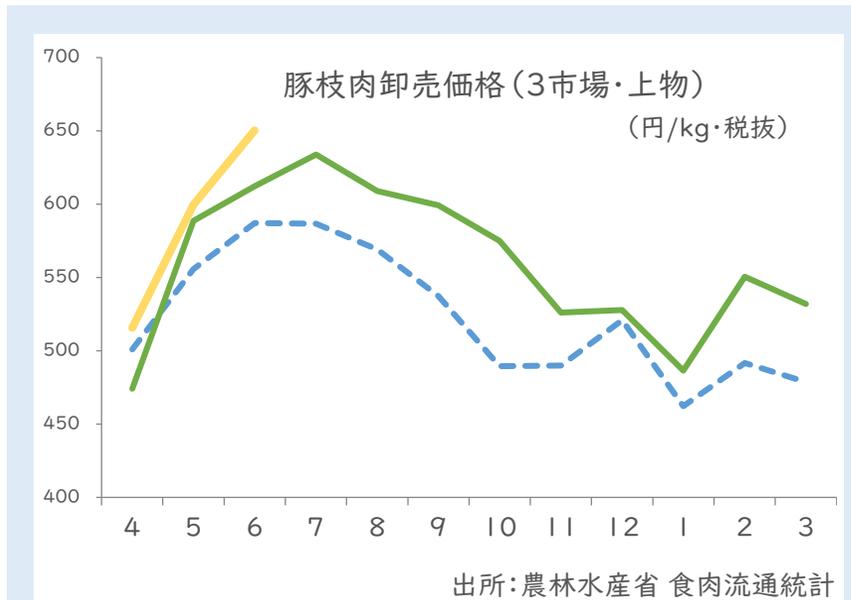
→ 畜産用配合飼料流通量は  
**概ね横ばい**で推移

## 4. 畜産物相場の動向

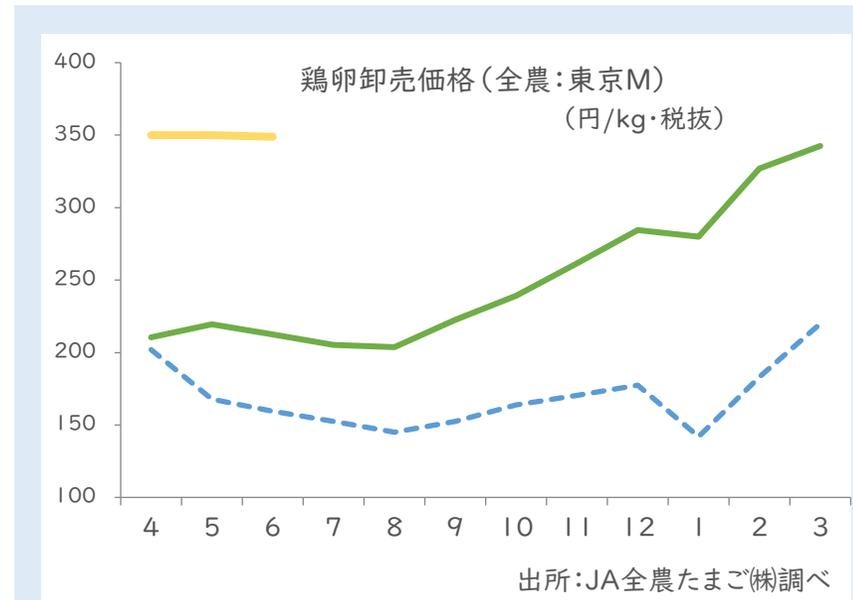
食品事業の売上は豚肉と鶏卵の販売が約9割を占める

豚枝肉相場は疾病による出荷頭数は回復基調にあるも旺盛な需要により昨年を上回る

鶏卵相場は鳥インフルエンザの全国的な蔓延により出荷量が減少した影響で前年を大幅に上回る



豚枝肉卸売価格: **前年同期比 5.4% 上昇**



鶏卵卸売価格: **前年同期比 63.2% 上昇**

# 2024年3月期 第1四半期 決算概要



FEED ONE

原材料価格やエネルギー価格の高騰等による売上原価上昇を、販売価格改定等によりカバーし、増収・増益

(百万円)

	2023.3期 IQ	2024.3期 IQ		
			増減額	前年同期比
売上高	67,131	79,782	+12,650	+18.8%
売上原価	63,589	73,102	+9,513	+15.0%
売上総利益	3,542	6,679	+3,137	+88.6%
販管費	5,243	5,493	+249	+4.8%
営業利益	▲ 1,700	1,186	+2,887	-
経常利益	▲ 1,474	1,456	+2,931	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲ 984	921	+1,905	-

## 前年同期比

- 売上高  
畜産・水産飼料の販売数量増加および販売価格改定、食品事業の販売価格改定により増収

- 売上原価  
原材料費やエネルギー関連費用などが大幅に増加

- 販管費  
配合飼料価格安定制度の積立金や物流費の増加

# 2024年3月期 第1四半期 セグメントの状況



FEED ONE

各事業とも販売数量増や販売価格改定により増収・増益

(百万円)

		2023.3期 IQ	2024.3期 IQ		
			増減額	前年同期比	
飼料事業	売上高	56,998	67,588	+ 10,590	+18.6%
	セグメント利益	▲ 1,021	1,691	+ 2,713	—
食品事業	売上高	9,525	11,508	+ 1,983	+20.8%
	セグメント利益	▲ 134	64	+ 199	—

※セグメント利益:営業利益

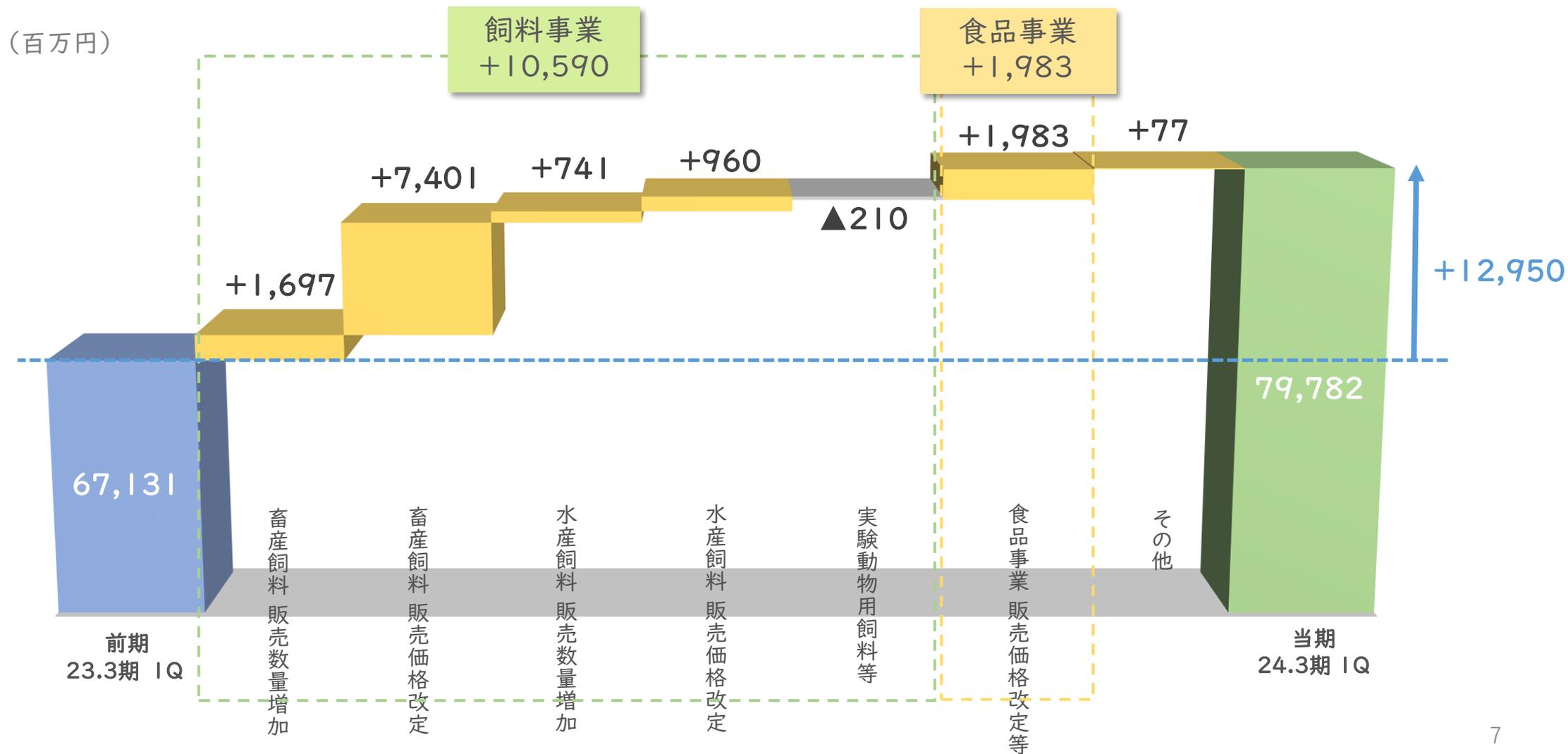
販売数量	2023.3期 IQ	2024.3期 IQ		
		前年同期比	内訳	
畜産飼料	88.1万ト	91.0万ト	+ 3.3%	採卵鶏用+2%、ブロイラー用+5%、豚用+7%、牛用▲0%
水産飼料	2.1万ト	2.5万ト	+ 19.5%	海水魚用+24%、淡水魚用▲10%

# 売上高増減要因



FEED ONE

飼料事業の数量増加・販売価格改定や食品事業の販売価格改定により増収



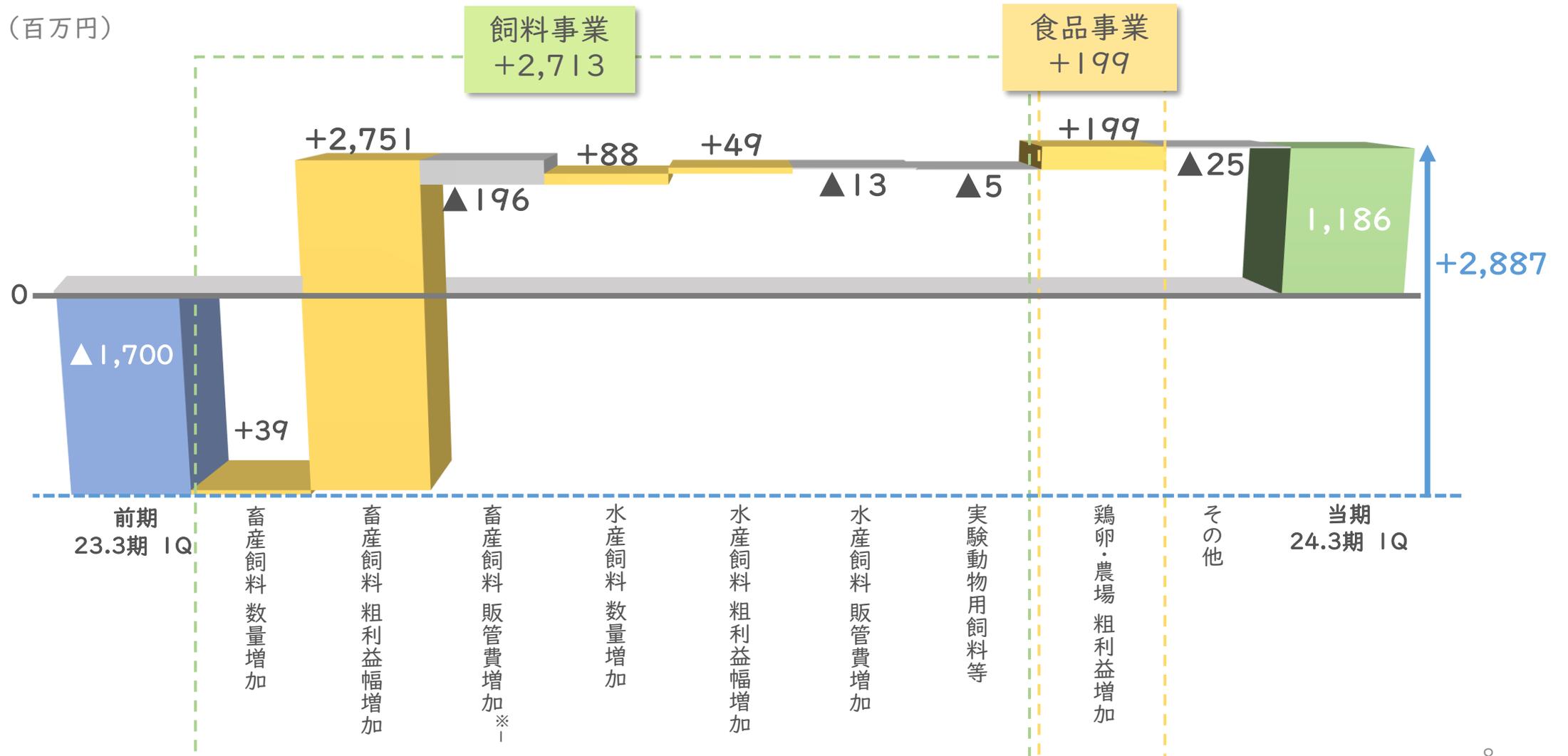
# 営業利益 増減要因



FEED ONE

主に畜産飼料の粗利益増加により増益

(百万円)



※1 配合飼料価格安定制度の積立金増加▲153百万円

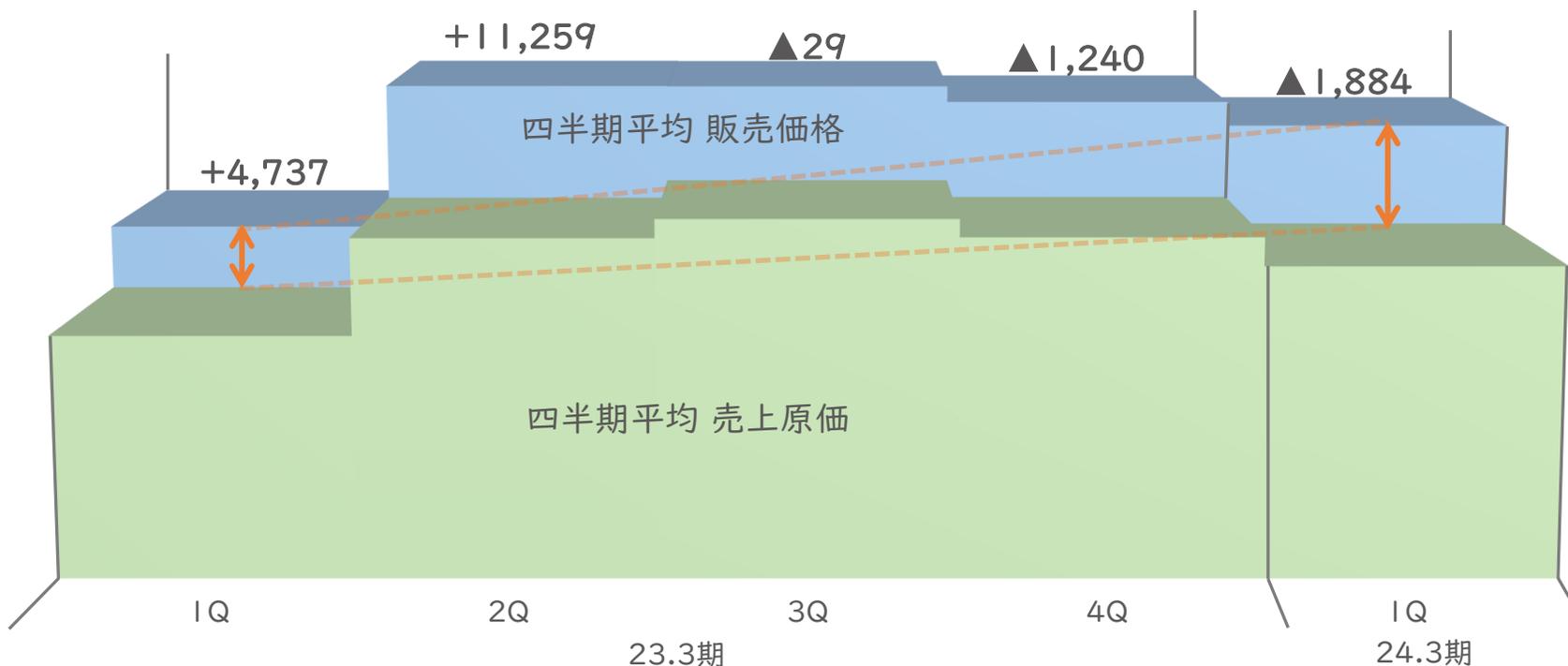
# 畜産飼料 販売価格と売上原価推移



FEED ONE

第1四半期は、前年同期比で販売価格の上昇幅が売上原価の上昇額を上回り、売上総利益は大幅増加

販売価格と売上原価推移 (円/トン)



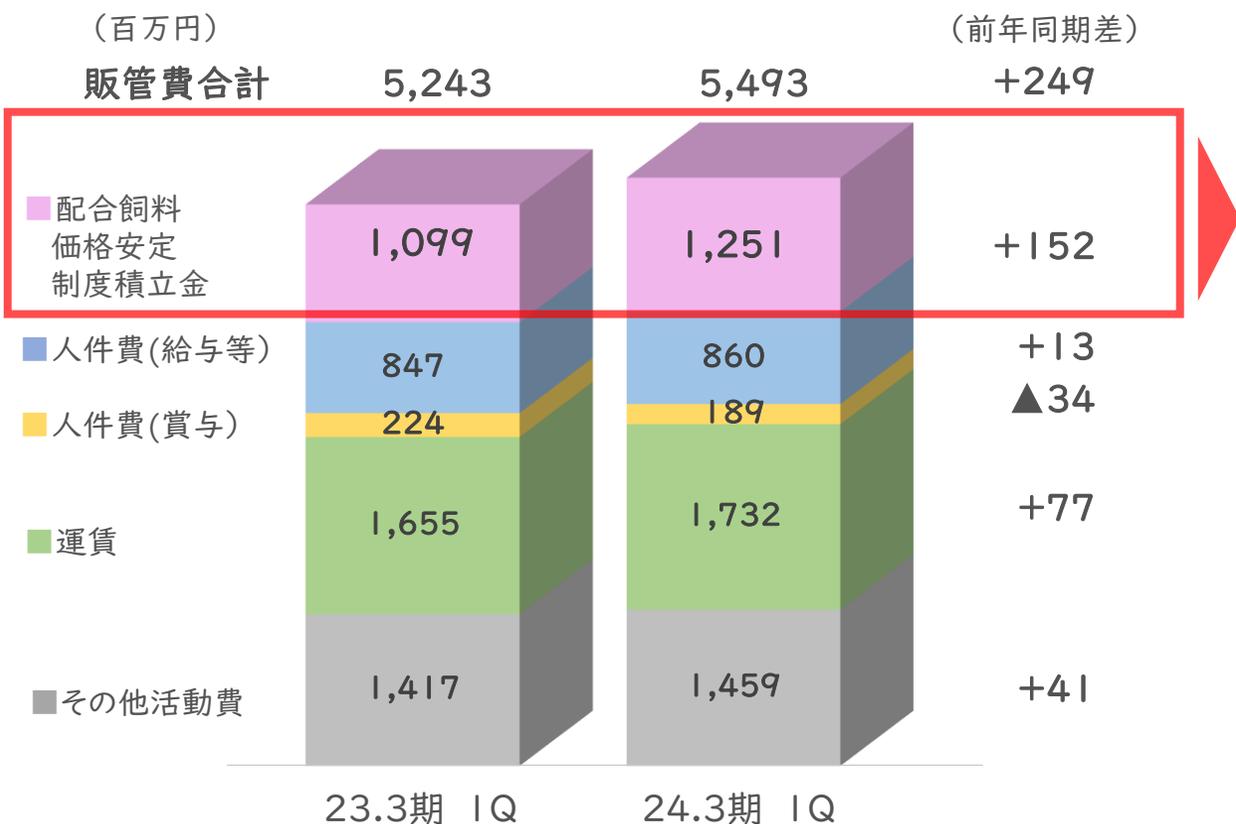
- ▶ 売上原価における原材料費率は8割強、原材料の5割を輸入とうもろこしが占める
- ▶ 販売価格は原材料相場・為替・海上運賃を踏まえて、四半期毎に改定を行う

# 販管費



FEED ONE

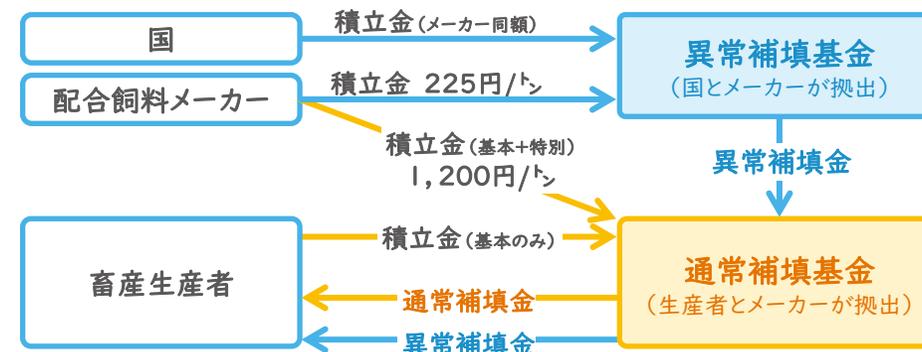
配合飼料価格安定制度の積立金が増額  
運賃、その他活動費や賃上げによる人件費増加



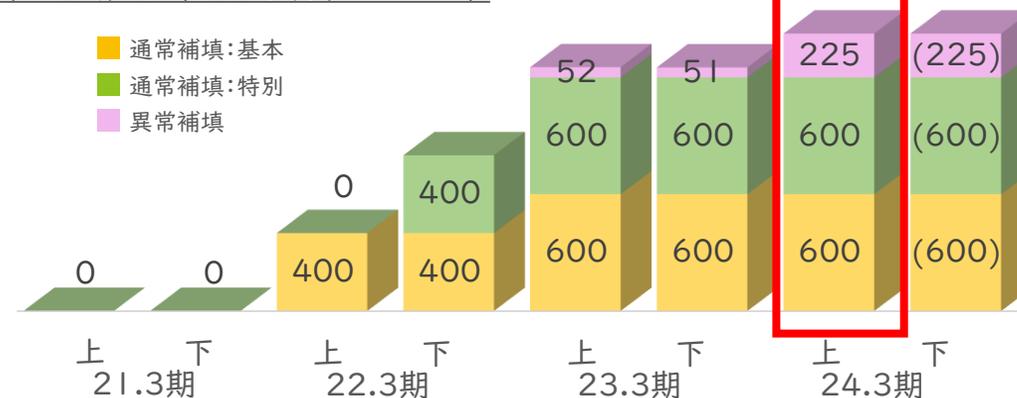
## 【参考】配合飼料価格安定制度

- ▶ 輸入原料価格の上昇が畜産経営に及ぼす影響を緩和する目的
- ▶ 異常補填金発動で23.3期から異常補填積立金が発生。また同期に大幅な輸入原料価格の上昇により異常補填金が増加し、積立金の単価が増額

### 制度の仕組み(例:24.3期上期)



### 積立金推移(配合飼料メーカー)



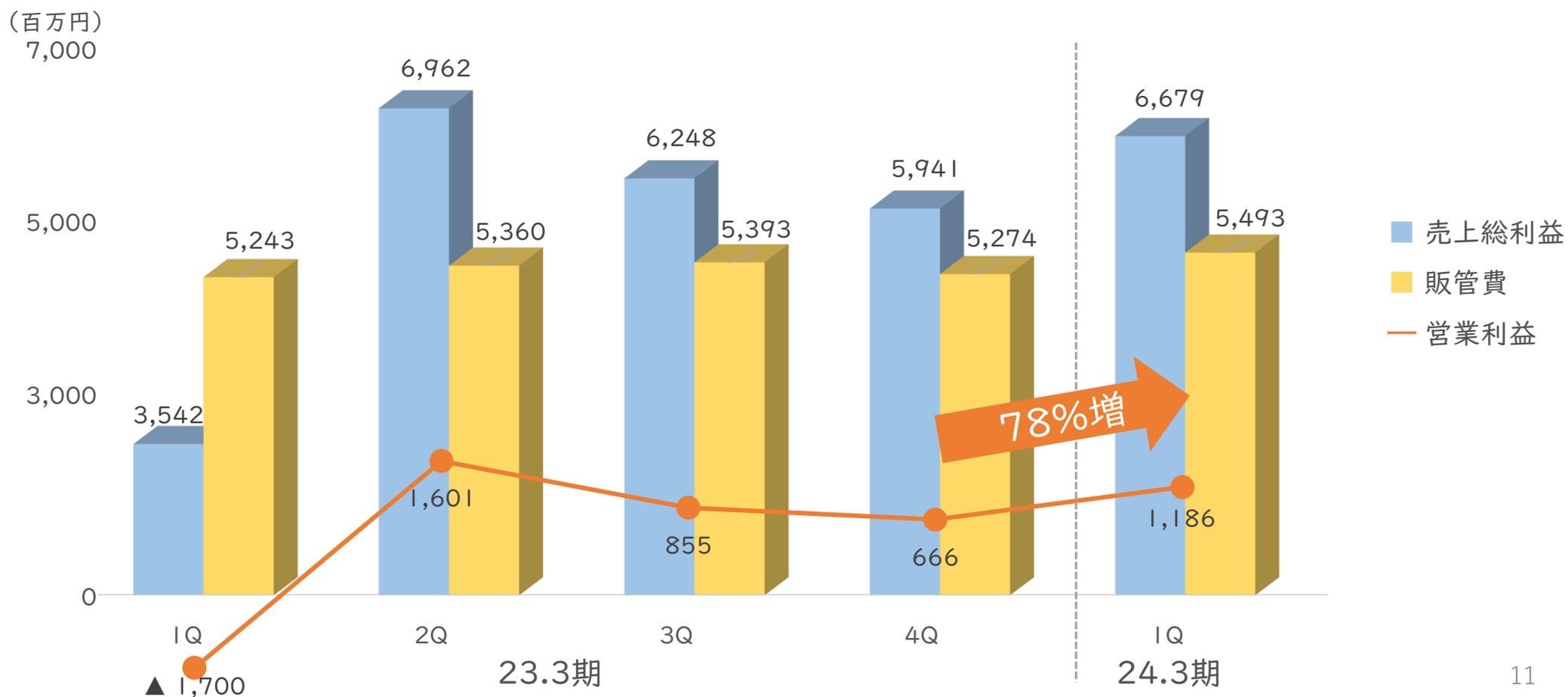
# 四半期ベース業績推移



FEED ONE

前期第1四半期は、原料価格高騰に見合う価格改定が実施できず営業損失も、第2四半期以降、適切な価格改定や飼料米等の有利原料使用による原材料コストの低減等により収益力を強化し、営業利益を確保

本第1四半期では、各事業において収益強化し、前第4四半期より78%の増益



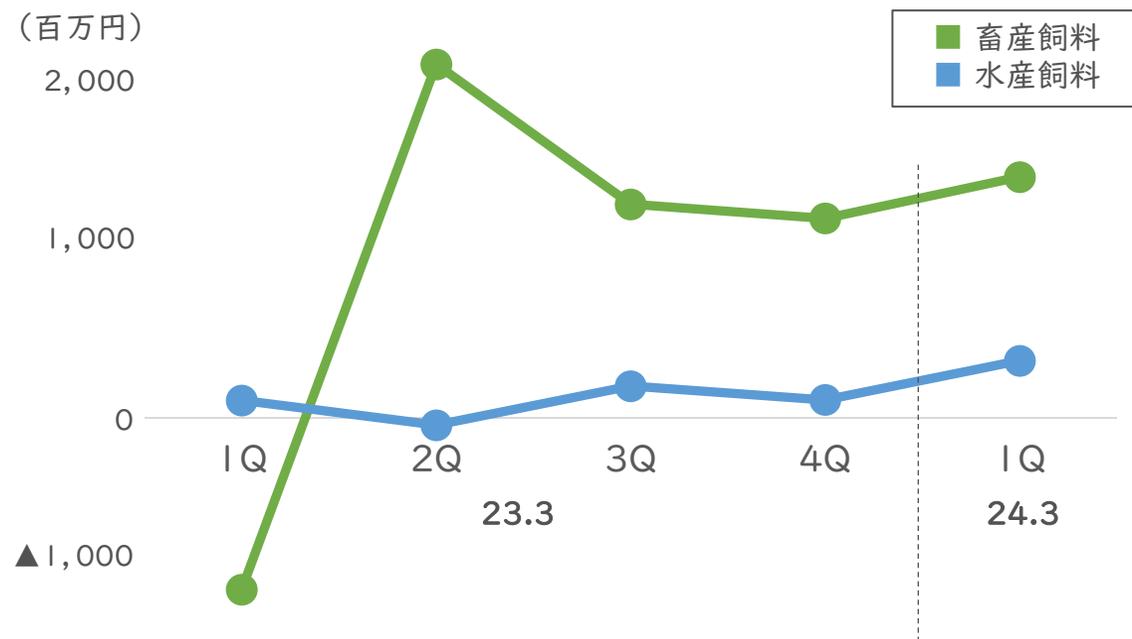
# 主要事業 四半期ベース業績推移



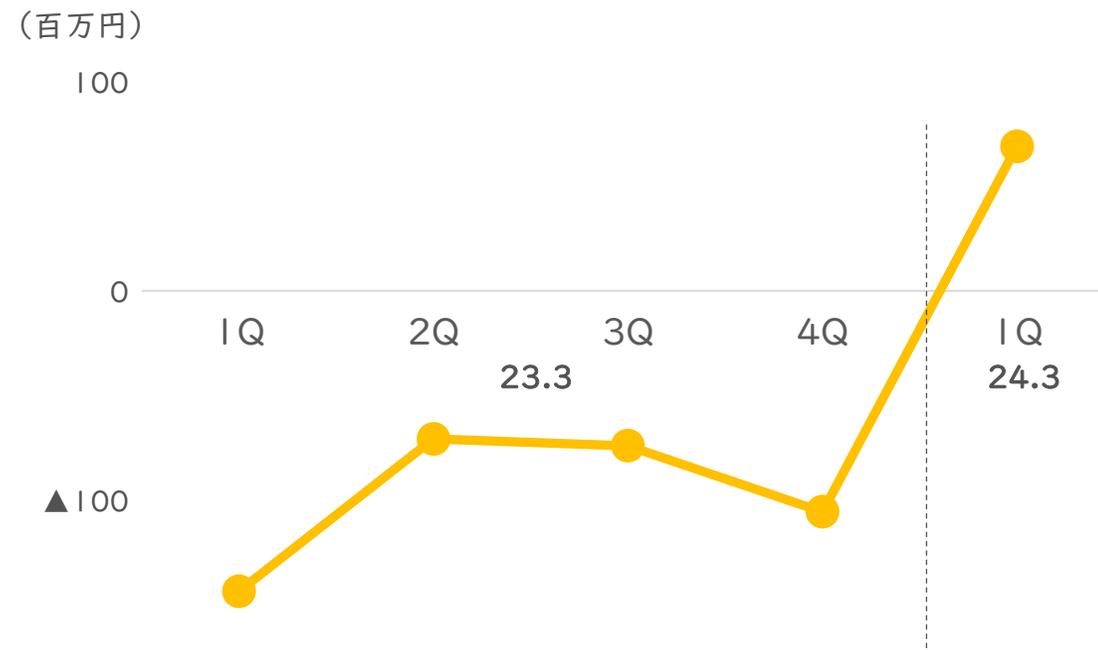
FEED ONE

安定的な収益基盤のある畜産飼料は更に収益力が強化され、  
課題であった水産飼料では大幅な価格改定を実行中であり、食品事業では量販店等販売先の販売条件の見直しが進み、収益が改善

### 飼料事業 営業利益 四半期推移



### 食品事業 営業利益 四半期推移



# 2024年3月期 第1四半期 連結財務状況

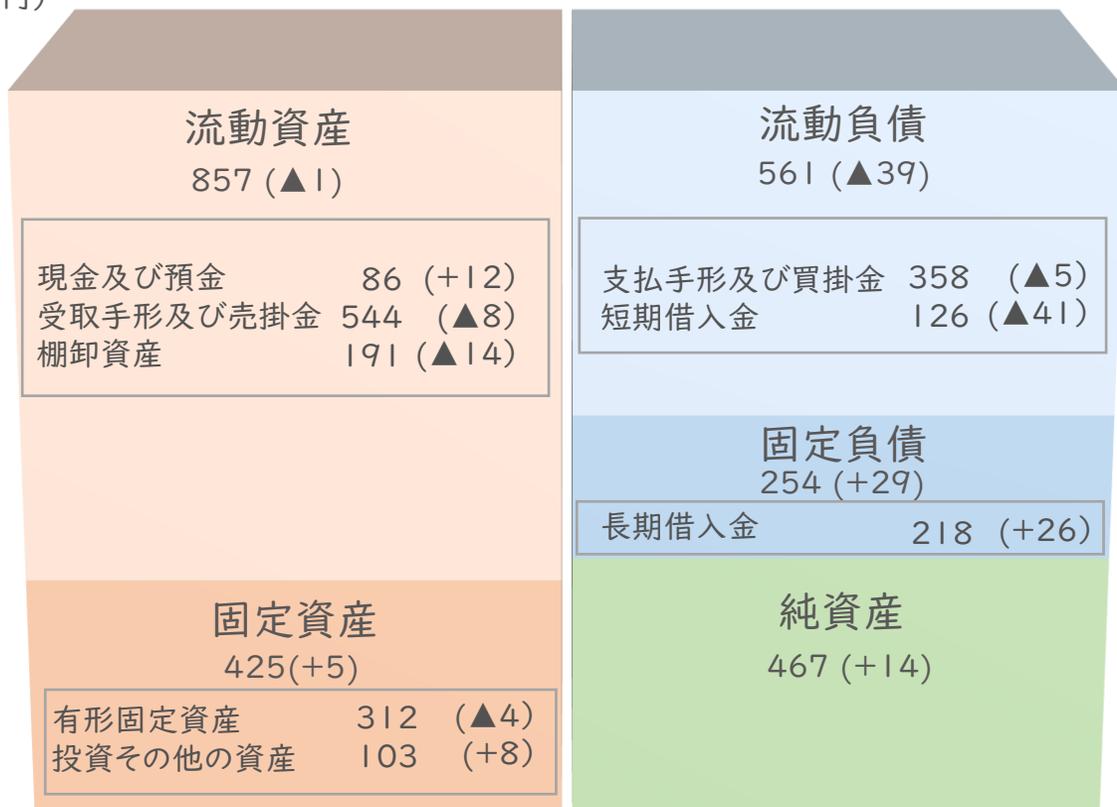


FEED ONE

とうもろこし輸入価格の下落により、棚卸資産及び借入金が減少

連結貸借対照表(23.3期末差)

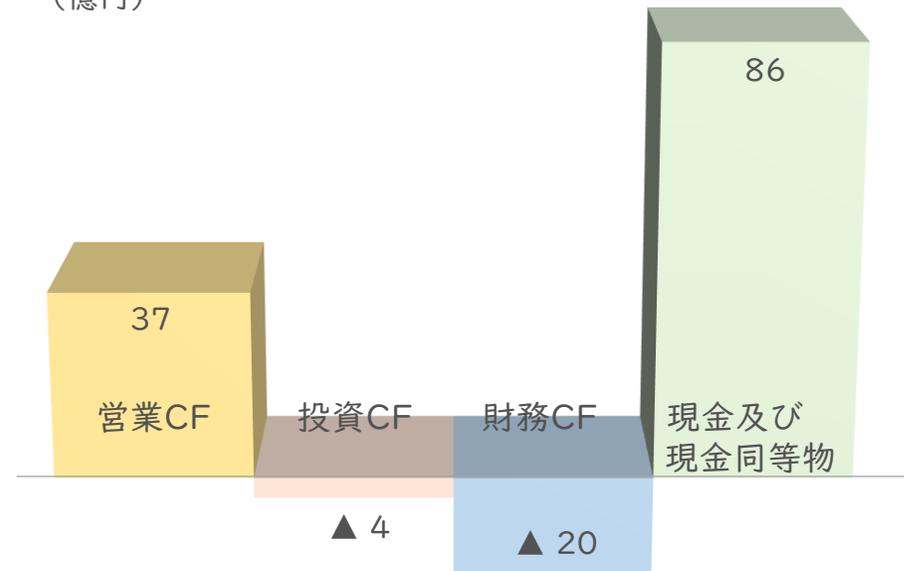
(億円)



総資産 1,283 (+3)

連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)



- 営業CF：当期利益 13、運転資金 17
- 投資CF：設備投資▲5
- 財務CF：借入金返済▲14
- 現金及び現金同等物：前期末増減額+12



# トピックス

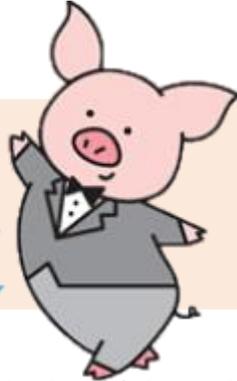
---

## 新製品紹介 豚飼料「ノリノリポーク」5月発売

薄脂対策肉豚用飼料

特許  
出願中

ノリ  
ノリ  
ポーク  
NORI NORI PORK



(課題) 多産系への品種改良の進展により、脂肪の蓄積が少なくなり、背脂肪の薄さによる格落ちなどの農場における経済損失が頻発

- (特徴)
- ① 肥育期間中の摂取エネルギー総量を高める設計
  - ② 脂肪の『ノリ(蓄積)』を考えた蛋白・アミノ酸バランス
  - ③ 栄養の利用効率を高める専用技術

(mm) 出荷時の背脂肪厚



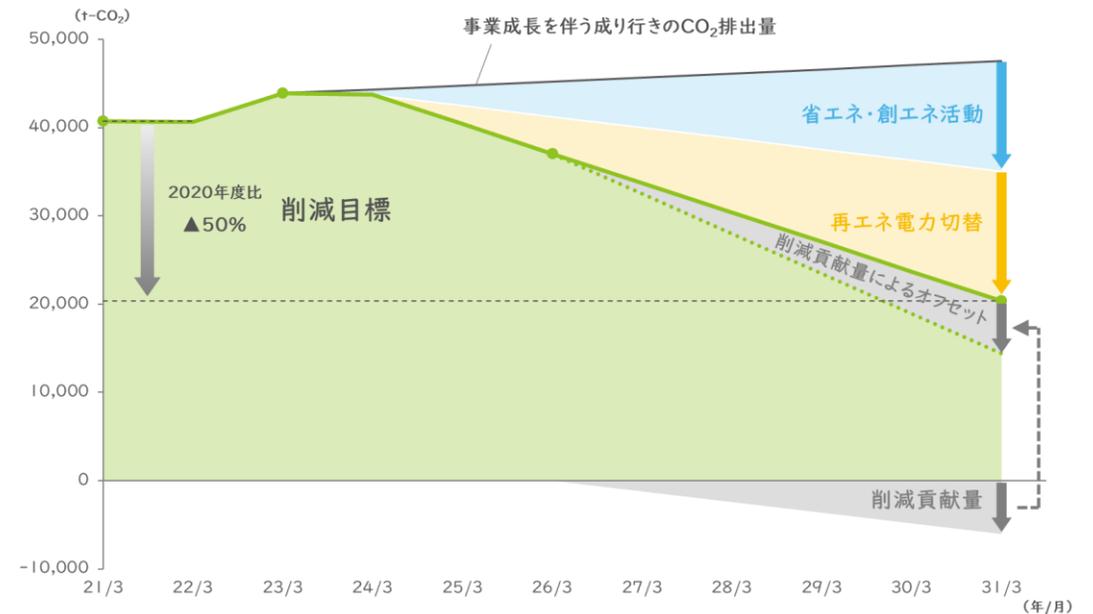
エネルギー摂取量増加により、脂肪蓄積が促進され、背脂肪厚が増加!

農場の生産性と収益性を改善し、農場経営をサポート!!

## 脱炭素の取り組み TCFDレポート2023開示

### 中期目標における CO<sub>2</sub>削減ロードマップを発表

2030年度中期目標 当社グループにおけるScope 1・2のCO<sub>2</sub>排出量50%削減達成に向けて、3つの削減施策を策定



事業活動を通じてサプライチェーン全体における脱炭素化に貢献することが重要であり、削減貢献量も含めた削減施策を実行することで、取り組みをより一層加速!

# トピックス②

## 「健康経営優良法人2023(大規模法人部門)」認定

3期連続

経済産業省と日本健康会議が主催する健康経営優良法人認定制度にて、社員の健康を経営的な視点で捉えた取り組みが認められた



### 食事を選ぶ力

所見や体調に合わせた選び方



### 保健師による健康サポート

- ・希望者への面談
- ・健康経営セミナー
- ・健康コラム発行(月1回) など

### 健康経営アプリ「WellGo」の導入

- ・ウォーキングキャンペーン開催
- ・ポイント付与による商品交換
- ・ストレスチェックとの連動



社員一人一人の成長をサポートし、誰もが長期的に安心して働ける環境づくりを目指して、成長ドライバーである人材にも積極的に投資を継続!

## 牛乳消費促進の取り組み

高騰するエネルギー価格など厳しい状況に置かれている全ての一次産業従事者を応援するため、乳製品をはじめ農産物・畜産物・水産物の消費を推進

### 〈取り組み〉

- ・小売店における牛乳販促の協賛
- ・常温保存可能牛乳の食支援
- ・「ミルクにカンパイ!感謝を込めて」キャンペーンへの協賛



## X(旧 Twitter) 公式アカウント

### 「ONE's チャンネル」を開設

ステークホルダーとのコミュニケーションの場として、当社事業やSDGsの取り組み、業界の豆知識や食品に関する情報を発信

ご覧いただき、フォローお願いします!





おいしさのみなもと

# FEED ONE

本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での当社の判断であり、  
その情報の正確性を保証するものではありません。  
また、様々な要因の変化により実際の業績や結果とは異なる可能性があることをご承知おき下さい。

当資料に関するご質問・お問い合わせにつきましては、弊社のIR代表アドレス宛  
([ir@feed-one.co.jp](mailto:ir@feed-one.co.jp))にご連絡ください。